



# 会津果樹情報 4月号

☆果樹の生育が早まっています。防霜対策・各種病害虫対策を！☆



令和5年4月7日

福島県会津農林事務所 農業振興普及部

J A会津よつば あいづ西部営農経済センター

## 1 3月以降の気象概況

会津若松市の令和5年3月の平均気温は7.5℃（平年比+3.8℃）で、3月の平均気温としては高く推移しました。

東北地方の1か月予報（4/1～4/30）によれば、東北地方では向こう1か月の気温が高い確率が70%と予報されており、平年に比べ気温が高く推移するとみられます。

## 2 発育状況（4/3現在、会津若松市）

3月の気温が高く推移し、今年のリんご（ふじ）の展葉日は4/2で、平年より10日、昨年より10日早まりました。もも（あかつき）では発芽日が平年より7日、昨年より4日早まり、おうとう（佐藤錦）では発芽日が平年より9日、昨年より12日早まりました。かき（会津身不知）では発芽が平年より8日、昨年より8日早まりました（表1）。各樹種の4/3現在の生育状況は図1～4のとおりです。

東北地方では向こう1か月の気温が高いことが予報されております。防霜対策の準備、各種病害虫対策が遅れないように注意しましょう。

表1 各樹種の発育状況（平年は1986～2022年の平均値）

樹種		りんご	もも	おうとう	かき
品種		ふじ	あかつき	佐藤錦	会津身不知
調査地点		北会津町	神指町	北会津町	門田町
発芽日	本年	3/24	3/21	3/23	4/2
	昨年	4/7	3/25	4/4	4/10
	平年	4/2	3/28	4/1	4/10
開花日	本年	未	(4/12)	(4/11)	未
	昨年	4/27	4/16	4/16	6/1
	平年	5/1	4/20	4/22	6/4
満開日	本年	未	未	未	未
	昨年	4/30	4/22	4/22	6/4
	平年	5/5	4/26	4/28	6/8



図1 リんご・ふじ（展葉期）



図2 もも・あかつき（花卉露出始期）



図3 おうとう・佐藤錦（花卉露期）



図4 かき・会津身不知（発芽期）

### 3 防霜対策

耐凍性は生育が進むにつれて低下し、開花期から幼果期にかけて最も弱くなります(表2)。気象情報に十分注意し、防霜資材の準備を徹底しましょう。

表2 生育ステージ別の凍霜害を受ける温度(単位:℃)

樹種	品種	発芽期	開花直前	満開期
りんご	ふじ	-2.1	-2.0	-1.5
もも	あかつき	-2.5	-2.5	-2.5
おうとう	佐藤錦	-3.0	-1.7	-1.7

また、他の樹種の生育ステージ別安全限界温度や、具体的な対策方法については、農業振興課ホームページの技術資料を参照してください。

「作物別凍霜害及びびょう害技術対策(令和5年3月27日)」

URL: <https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/565625.pdf>

### 4 結実確保(りんご、おうとうなど受粉が必要な樹種)

平年と比べて、開花時期が早まることが予想されます。訪花昆虫の導入、人工受粉のための花粉採取・労力確保等を計画的に実施しましょう。また、降霜被害が見られる場合はとくに人工受粉を徹底し、結実の確保を図りましょう。

### 5 各種病害虫対策

#### (1) 樹種共通

生育が早まっていますので、農薬による防除を遅れずに実施してください。防除のタイミングは生育ステージに合わせてください。

#### (2) りんご

##### ア りんご腐らん病

伝染源となる枝腐らん、胴腐らんの発病部位は削り取り、塗布剤を塗りましょう。なお、削り取った病患部は園内に放置せず、適切に処分してください。

##### イ リンゴハダニ

今後、気温が高く推移すると、4月末頃の発生が予想されます。落花後以降の発生密度に注意し、1葉当たり雌成虫1頭以上に達したら殺ダニ剤を使用しましょう。

#### (3) もも

##### ア モモせん孔細菌病

春型枝病斑が、4月1日頃から結果枝に見られ始めました。春型枝病斑の発生を見つけたら可能な限り基部まで切り戻すなど、徹底的にせん除しましょう。芽や新梢葉に生育不良が見られたら感染を疑い、感染の有無を確認してください(図5)。



図5 モモせん孔細菌病の春型枝病斑

## 6 その他

### (1) せん定時の留意点

遅れている園地では、速やかに済ませましょう。せん定で脚立を使用する際は、右の5つのポイントを抑えて安全対策をお願いします！

- (1) 設置時にトントンと脚を踏み込む
- (2) 天板に乗らない
- (3) 開脚防止チェーンをかける
- (4) 昇降時に物を持たない工夫
- (5) 脚立から身を乗り出さない



### (2) 野そ（ネズミ）駆除

春はネズミの繁殖期です。

まだ防除していない園地では、4月中に殺そ剤を使用してください。殺そ剤は年1回では効果が不十分となるため、春と秋の2回に使用しましょう。

気温が高いとネズミの活動が活発になります



○春の農作業安全運動（令和5年3月1日～5月31日）実施中！

農繁期の4～5月は農作業事故が発生しやすい時期です。特にせん定時の落下防止に気をつけましょう！！

令和5年度春のテーマ

### 徹底しよう！農業機械の転落・転倒対策

○近年、農業災害が多発しています。農業保険（農業共済・収入保険）に加入しましょう！

○農薬を使用する際は、必ず最新の登録情報（使用時期、使用回数など）を確認し、適正使用を心掛けましょう。